

## 2 主要な事業の状況

### (1) 大竹を愛する人づくり

#### **新規 読書活動推進事業**

**1,482千円**

(担当:総務学事課)

学校図書館に読書及び学習活動上の支援を行う「読書活動推進員」を配置することで、市内小中学校の読書及び学習環境を改善し、幅広い視野を持った心豊かな児童生徒の育成を図ります。

#### **市制施行60周年記念事業**

**3,000千円**

(担当:企画財政課・総務課)

大竹市は平成26年9月1日に市制施行60周年を迎えます。  
この記念すべき日を迎えるにあたり、わがまちプランが目指すよいまちを創っていくための契機として、平成25年度に引き続き、「市民と行政との協働」により、様々な記念事業を行います。  
市民提案事業や職員協働事業の実施などを通じて、「大竹を愛する人づくり」や「市民主体のまちづくりの推進」、「生涯元気な心と体づくり」など、わがまちプランの重点取組方向の施策を推進し、わがまちプランの将来像「笑顔・元気 かがやく大竹」の実現に市全体で取り組みます。  
また、平成26年8月31日には、式典を挙げる予定です。  
(※事業費には職員協働事業分を含んでいません。)

#### **学習環境サポート事業**

**18,480千円**

(担当:総務学事課)

普通学級に在籍する発達障害等の児童生徒へのサポートのため、小・中学校に学級支援員を配置します。

#### **玖波小学校施設整備事業**

**60,200千円**

(担当:総務学事課)

児童と教職員の安全と適切な教育環境を確保するため、玖波小学校に耐震対策を行います。  
平成26年度は、玖波小学校改築に向けた基本設計に取り組みます。

## 奨学金貸付事業

**23,184千円**

(担当:総務学事課)

経済的な理由により修学の機会がなくなることを防ぐよう、学資の貸付を行います。

平成24年度から、市内に一定期間居住することを要件とした奨学金の返還免除制度を新たに導入し、制度の充実を図っています。

## こども相談室運営事業

**5,908千円**

(担当:総務学事課)

家庭などで問題を抱えながら生活している子ども・保護者に対し、幼児期から青年期まで一貫した相談を実施できる場所を提供するとともに、不登校の児童・生徒に対し、学習・生活面での支援を行い自立への基礎を培います。

## 放課後子ども教室事業(放課後子どもプラン)

**3,600千円**

(担当:生涯学習課)

次世代育成支援事業として、地域や各団体・企業などと連携し、「放課後こども教室」を開催します。地域の方々の協力を得て、放課後や週末などを利用して、子どもたちに学習機会や体験活動の場を提供します。

## 放課後児童クラブ事業(放課後子どもプラン)

**32,048千円**

(担当:生涯学習課)

保護者が仕事等で昼間家庭にいない児童について、市内3ヶ所の「放課後児童クラブ」において、放課後や長期休暇中に遊びや生活指導を行い、仕事と子育ての両立支援を行います。